

第45回 我孫子市放射能対策会議 会議概要

- 【場 所】 市長応接室
- 【日 時】 平成26年7月16日（金）14：00～
- 【出席者】 市長、副市長、教育長、水道局長、総務部長、企画財政部長、市民生活部長、健康福祉部長、子ども部長、環境経済部長、都市部長、建設部長、教育委員会総務部長、秘書広報課長（代理）、健康づくり支援課長、クリーンセンター長、手賀沼課長、農政課長、下水道課長、公園緑地課長、教育委員会総務課長、学校教育課長、放射能対策室長

（報告事項）

- （1）放射線量測定結果及び放射能に関する対応について
（各課）
- ・特に無し。
- （2）並木保育園の除染土壌の処分について（保育課）
- ・環境省が定めた「除染関係ガイドライン」に基づき、並木保育園の土地所有者が所有する我孫子市内の土地に埋設することとした。7月20日から7月末までに作業を完了する予定である。移設後更地にして土地所有者に返還する。
- （3）平成26年度 内科検診における甲状腺の視診・触診結果（学校教育課）
- ・市内全体の受診結果が出た。所見ありが小学校で8名、中学校で1名であった。対象者に精密検査をするよう勧めている。
- （4）平成26年度 米の放射性物質検査計画について（農政課）
- ・今年の我孫子市産米は県の検査対象から外れることになった。昨年までは検査結果が出るまで出荷制限がかかっていたが、今年はそれが無い。昨年までの情報をもとに出荷を控える農家がいる可能性があるため周知徹底を図りたい。
- （5）平成25年度 放射能対策に要した経費の東京電力㈱への賠償請求について（放射能対策室）
- ・東京電力㈱千葉補償相談センター所長が7月28日に来庁し、請求文書を手渡しする。東京電力㈱には8月18日までに文書で回答を求めたいと考えている。
 - ・今回の請求は、平成25年度に要した放射能対策費のうち、国の補助金等による充当分を除く・焼却灰処理費用・水道事業費・人件費・放射線低減対策費・などの合計381,775,869円と、既に請求しているものの未払いとなっている平成23、24年度経費の80,840,161円を合算し、462,616,030円を東京電力㈱に請求する。

- ・東京電力㈱が賠償対象外としている人件費などについては、千葉県が各市町村の意見を取りまとめて東京電力㈱に提出することになっている。8月15日を各市町村からの質問状の提出期限とし、9月上～中旬に質問状を提出、10月中～下旬に東京電力㈱からの回答を求める考えだ。東京電力㈱の対応によっては、原子力損害賠償紛争解決センターに和解仲介を申し立てることも考えている。

【その他】

- (1) 基準値以上の箇所が見つかった公園の除染実施について（公園緑地課）
 - ・調査対象114公園のうち28公園にて基準値を超える箇所があったため除染を行った。除染作業は7月16日に終了した。
 - ・つくし野4号公園に関して、広場は除染を完了したが、園路は石畳が敷かれているため除染作業が困難である。そのため園路は来年度に予定しているバリアフリー工事と合わせて除染を行う。
- (2) 手賀沼終末処理場に一時保管されている指定廃棄物（下水道汚泥焼却灰）の安全対策強化について（下水道課）
 - ・7月10日に手賀沼流域7市の下水道担当責任者および千葉県の担当者と手賀沼終末処理場の視察を行った。視察後、臨時の協議会を行った。
 - ・視察は、テント内に保管されている下水道汚泥焼却灰を、建物地下の空きスペースに移動することができないかを確認するものであったが、現在3棟あるテントのうち1棟分の下水道汚泥焼却灰は移動可能なスペースはあるものとみられる。
 - ・千葉県は、施設内の作業員の健康管理を考えると現状では難しいとの考えを示された。
 - ・次回の協議会で下水道汚泥焼却灰の移動について話し合うこととした。